

2020年

ほけんだより 7月号



R2. 7. 1

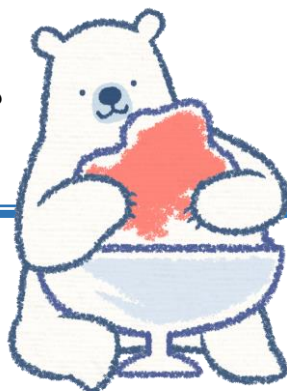
生目台ピノキオこども園 看護師 合屋

暑い夏の季節がやってきました。

今年は年明けとともに、世界中で新型コロナウイルス感染症のニュースで溢れています。当こども園でも、その対策に追われ、保護者の皆様方にもいろいろな御協力をお願いしているところです。まだまだ都市部で感染が報じられ感染拡大の不安は続いています。

手洗い、マスク着用、登園時の観察事項など現在実施中の注意事項をしっかりと守りながら、感染拡大に気をつけましょう。

また、暑い日が続くようになります。熱中症や、夏に多い感染症にも注意していきましょう。

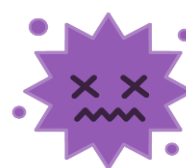
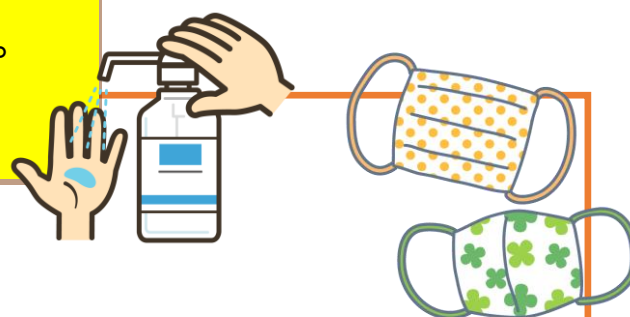


〈 新型コロナウイルス感染症 〉

都市部では、まだまだ感染がみられています。

日常的に注意しましょう！

1. こまめな手洗い、手指の消毒
2. 咳エチケットの徹底、マスクの着用
3. 人との間隔はできるだけ2mあける（最低でも1m）
4. 密閉、密集、密接の3密を避ける
5. 会話をする時は可能な限り対面を避ける
6. 感染が流行している地域の往来は解除はされましたが
できるだけ避けましょう



この先、暑い夏がやってきます。
熱中症や夏の感染症に注意しましょう。新型コロナウイルス感染の不安もあります。
発熱など体調不良の時は早めに受診、治療をしましょう。

ヘルパンギーナ

突然の高熱、のどのかゆみ、口内炎など
乳児はミルクが飲めないこともあるので要注意



手足口病

手のひら、足の裏、口の中に水疱が
でき、発熱することもあります。
口内の炎症が酷くなると食事がとれ
ないこともあります。



流行性角結膜炎

目の充血、目やに、涙が出る
感染力が強い



咽頭結膜熱（プール熱）

高熱が3~4日続く。のどの痛み、目の充血

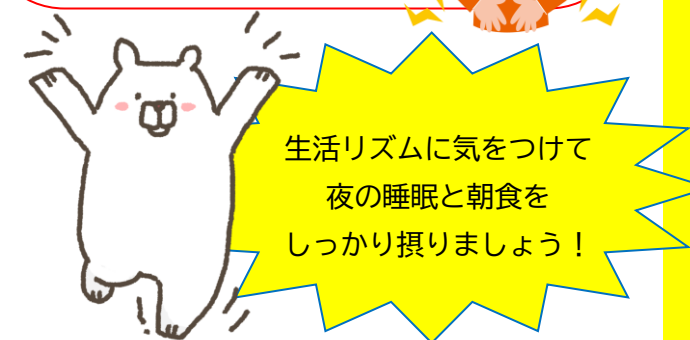
熱中症

子どもは衣服の調節や水分補給での体温調節が
うまくできないこともあるため、熱中症を引き
起こしやすい。こまめに水分、塩分をしっかり
取りましょう。



おなかのかぜ～感染性胃腸炎～

ウイルスや細菌が消化管に入り、炎症を起こし
胃や腸の働きが落ちて発熱、嘔吐、腹痛、
下痢などが見られます。早目の受診・治療を
しましょう。
食事の前の手洗いや食品が
加熱不足にならないよう
注意しましょう。



生活リズムに気をつけて
夜の睡眠と朝食を
しっかり摂りましょう！

保護者の皆様へ ～引き続きお願いいたします。～

- 登園前に子どもさんの検温をお願いします。
37度5分以上の発熱がある場合は登園できません。
- 利用児童に発熱などがある場合、**解熱後24時間以上**経過し、
呼吸症状が良くなるまで利用できません。
- 発熱(37度5分以上)が認められる保護者による送迎は控えてください。
やむを得ない場合は事前に園に連絡して下さい。
- ご家庭では、手洗いや咳エチケットなど感染症予防の徹底についてお願い致します。
- コロナ感染者が多い地域に行かれる時は園に報告をお願いします。